

2026 年 7 月 31 日
株式会社日立ソリューションズ

日立ソリューションズのエンジニア 3 名が「Microsoft Top Partner Engineer Award 2026」を受賞【お知らせ】

AI エージェントを活用して働き方と業務プロセスの高度化を支援する、高い技術力とビジネス貢献が評価



株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：森田 英嗣／以下、日立ソリューションズ）は、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、以下、日本マイクロソフト）のパートナー企業の優れたエンジニア個人を表彰する「Microsoft Top Partner Engineer Award 2026」において、AI Business Solutions 分野のアワードを受賞しました。

受賞者は以下の通りです。



産業イノベーション事業部 グローバルアプリケーション本部 第 2 部 第 5 グループ
IT アーキテクト 松野 貴史 ※4 年連続受賞



産業イノベーション事業部 グローバルアプリケーション本部 第 2 部 第 4 グループ
主任技師 齋藤 秀亮



産業イノベーション事業部 グローバルアプリケーション本部 第 2 部 第 5 グループ
ユニットリーダー 赤井 久純

Microsoft Top Partner Engineer Award 2026 について

本アワードは、マイクロソフトのクラウドビジネスを推進しているパートナー企業のエンジニア個人を表彰するものです。

Cloud & AI Platforms, Security, AI Business Solutions の 3 分野で構成されています。

今回受賞した 3 名は、AI Business Solutions カテゴリにおいて、その功績が認められ選出されました。AI Business Solutions カテゴリは、Microsoft 365、Microsoft Dynamics 365 および Microsoft Power Platform を横断し、Microsoft Copilot をはじめとする AI エージェントを活用して、働き方（AI Workforce）と業務プロセス（AI Business Process）の高度化を支援する、具体的なビジネス成果の創出を支援するソリューション領域を指します。

3 名は、大規模案件への対応や、公開事例への貢献、自社サービスやパッケージの開発を通じて、お客さまの DX 推進に寄与してきました。また、最新テクノロジーを活用したプロジェクトや資格取得により、Specialization 認定に貢献しています。さらに、情報発信、勉強会やコミュニティ、社内 CoE を通じた技術者育成支援にも注力しています。

これらの取り組みにより、AI Business Solutions における高い技術力とビジネス貢献が評価されました。

<https://aka.ms/tpe2026>（日本マイクロソフトのホームページ）

AI に関する取り組み事例

日立ソリューションズは AI を活用した取り組み事例を通じて、お客さまの業務変革や DX 推進を支援しています。

大規模開発案件では、GitHub Copilot を活用した開発を推進しました。コード補完や自動生成に加え、設計レビューの効率化を実現し、開発効率の向上と品質の安定化に寄与しています。

また、全社的な AI 活用においては、セキュリティとガバナンス、運用負荷のバランスを考慮し、AI に過度に依存しない運用ルールと環境を整備しました。さらに、AI エージェントと他アプリケーション間で生じやすい機能競合を回避するアーキテクチャを確立し、AI エージェントの効率的かつ現実的な実装を行っています。

これらの取り組みを通じて蓄積した実践的なノウハウをもとに、日立ソリューションズは AI 活用の再現性と提供品質の向上を実現し、多様な業務への適用を加速しています。

今後について

日立ソリューションズは、マイクロソフトとのグローバルな協働を強みに、さまざまな業務システムの構築などをグローバルに支援してまいりました。今後も常に新たな技術を取り入れながら、Microsoft Dynamics 365 と、Copilot 製品・サービスはもちろん、AI と高い親和性を持つデータ分析プラットフォーム Microsoft Fabric、Microsoft 365、Microsoft Azure、Azure OpenAI in Foundry Models、Microsoft Power Platform など、さまざまなマイクロソフトの製品・サービスを総合的に活用したソリューションを展開し、幅広い業種のお客さまの持続可能な経営を支援していきます。

日本マイクロソフトからのコメント

日本マイクロソフト株式会社 執行役員 常務 パートナー事業統括 兼 エンタープライズサービス事業本部長 浅野 智氏より、コメントをいただいております。

「日頃より日本マイクロソフトとの協働に多大なるご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。このたび、松野 貴史様、齋藤 秀亮様、赤井 久純様のご功績を称え、Microsoft Top Partner Engineer Award 2026 を贈呈できますことを、大変嬉しく思います。Microsoft Top Partner Engineer Award は、マイクロソフト テクノロジーに関する高い専門性のもとに、お客さまへの価値提供やビジネスの推進に幅広く貢献されている皆さまを顕彰する、当社にとって非常に重要なアワードです。受賞者の皆さまには、豊富な知見とご経験を生かし、マイクロソフト テクノロジーの普及とお客さまのデジタルトランスフォーメーションの実現に大きく貢献いただいております。今回の受賞を心よりお祝い申し上げるとともに、今後のさらなる

ご活躍を期待しております。日本マイクロソフトは、今後も株式会社日立ソリューションズ様ならびに受賞者の皆さまとの協働を通じて、お客さまの変革と成長を支援してまいります。」

日立ソリューションズグループの Microsoft Dynamics 365 事業について

日立ソリューションズグループは Microsoft Dynamics 365 ビジネス推進に欠かせない、グローバル対応力、多数の導入実績、業種知識を生かしたソリューション群、および日本マイクロソフトとの協働、の 4 つの強みを持っています。これらを生かし、グループ各社とともに、世界中でソリューションを提供しています。

2400 社を超える Microsoft Dynamics 365 のグローバルな導入支援実績を基に、お客さまニーズに合わせたシステムの構築から保守・運用までを、グローバルに支援していきます。（数値は 2025 年 9 月時点）

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/dynamics/>

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/dynamics/solution/powerplatform/>

日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客さまとの協創をベースに、最先端のデジタル技術を用いたさまざまなソリューションを提供することで、デジタルトランスフォーメーションを実現します。欧米、東南アジア、インドの各拠点が連携し、社会や企業が抱える課題に対して、グローバルに対応します。

そして、人々が安全にかつ安心して快適に暮らすことができ、持続的に成長可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、日立ソリューションズのウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>)をご覧ください。

日立ソリューションズの AX の取り組みについて

日立ソリューションズグループは、IT 人材不足に備えた生産性向上、市場での競争力強化に向けて、「DX by AX toward SX」というコンセプトの下、国内外の拠点の従業員全員が AI や生成 AI、AI エージェントを活用し、高い付加価値を創出することをめざしています。

具体的には、AI エージェントや生成 AI を活用した開発のユースケース、よくある社内問い合わせ対応など、特定の業務向けのチャットボットが集約されたイントラの専用サイトも整備しています。また、活用促進に向けて、アイデアや事例を募集する全社コンテストも開催しています。

ソリューションに関するお問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

※ Microsoft、Azure、Microsoft Dynamics 365、Power Platform、Microsoft 365 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ Microsoft 365 は、Microsoft Corporation が提供するサービスの名称です。

※ GitHub および GitHub Copilot は GitHub Inc. の商標もしくは登録商標です。

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このお知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
